

様式 4

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設環境影響評価
- 2 所属事務所 大阪港湾・空港整備事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年7月24日
- 5 選定通知日 令和7年8月20日

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選定されなかった理由
いであ株式会社大阪支社	○	
(以上1 者)		

- (備考) 1 「選定の有無」の欄には、選定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 2 「選定されなかった理由」の欄には、非選定通知書と同様の内容を記載する。

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設環境影響評価
- 2 所属事務所 大阪港湾・空港整備事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 令和7年8月20日
- 5 公示日 令和7年7月24日
- 6 特定通知日 令和7年9月17日

技 術 提 案 書 提 出 者	特 定 の 有 無	特定されなかった理由
いであ株式会社大阪支社	○	
(以上 1 者)		

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
 3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

〔標準様式例５－１〕（土木関係建設コンサルタント業務等の場合）

建設コンサルタント等指名業者選定・技術提案提出要請者選定資料（公募型・簡易公募型）

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 業務名 | 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設環境影響評価 |
| 2. 所属事務所 | 大阪港湾・空港整備事務所 |
| 3. 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4. 公示日 | 令和7年7月24日 |
| 5. 指名(選定)通知日 | 令和7年8月20日 |

[illegible]

プロポーザル評価表

- 1.業 務 名 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設環境影響評価
- 2.所 属 事 務 所 名 大阪港湾・空港整備事務所
- 3.方 式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4.技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年8月20日
- 5.特 定 通 知 日 令和7年9月17日

評価項目			評価の着目点	評価のウェイト	1	
					いであ株式会社大阪支社	
					評価	点数
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	その技術者専門分野の内容、	技術者資格、その専門分野の内容	12	A	12
	管理技術者	専門技術力	平成27年4月1日以降公示日までの同種又は類似業務等の実績の内容	24	A	24
	管理技術者	専門技術力	地方整備局、沖縄総合事務局及び国土技術政策総合研究所が発注した業務（港湾空港関係）のうち令和4年度から令和6年度に完了した建設コンサルタント等の業務の平均業務成績点(技術者評定点)。	36	B	32.5
	管理技術者	専門技術力	地方整備局、沖縄総合事務局又は国土技術政策総合研究所が発注の令和4年度から令和6年度までに完了した業務（港湾空港関係）のうち、建設コンサルタント等における優良工事等施工者（建設コンサルタント等）、優秀建設技術者、優良業務又は優秀技術者表彰の有無（照査技術者の業務経験は認めない）。	18	B	9
実施方針・計画・実施のフロー	業務理解度		目的、条件、内容の理解	24	2A 1B	20.8
	実施手順		業務実施手順を示す実施フローの妥当性	18	3B	10.8
	工程計画		業務量の把握を示す工程計画の妥当性	18	3B	10.8
	その他		有益な代替案、重要事項の指摘	10	3B	6.0
評価テーマに対する技術提案	評価テーマ1	的確性	与条件との整合	28	3B	16.8
			適切かつ論理的な整理	28	1A 2B	20.5
		実現性	説得力	22	3B	13.2
			提案内容の裏付け	22	3A	22.0
	評価テーマ2	的確性	与条件との整合	28	3B	16.8
			適切かつ論理的な整理	28	3B	16.8
		実現性	説得力	22	3B	13.2
			提案内容の裏付け	22	3A	22.0
				360	267.2	
参考見積			提案内容と見積内容の整合性		○	